

劇的！！ 移住ビフォー→アフター

vol.1 芽室町 八所かおり さん

1 どうしてこのまちに？

十勝であればどこでもよかったというのが、正直なところでした。地域おこし協力隊応募前に町の担当者と話をすることがあって、その時の印象が良かったので、芽室町に応募することを決めました。

2 芽室町（十勝）に来てどのように感じましたか。

四季がはっきりしていて、どの季節も美しい。食べ物も水も空気も美味しく、肌質が変わった。移住者が多く、排他的なところが少ない。他人に対して寛容である一方、非常に活動的で、常に進化し続けているところも魅力的。住み心地の良し悪しは、まちの人の気質によるところが大きいですが、そういう意味でも、芽室町は素晴らしい町だと感じています。



3 北海道に来る前に不安（心配）に思っていたことは？

東京から北海道に移住する際には冬の暮らし（雪と光熱費）が気がかりでした。

特に雪に関すること。雪かきはしたことないし、どういったものが必要なのかも知らない。冬靴という概念がなく、タイヤ交換が必要ということも知りませんでした。



4 実際に暮らしてみて不満な部分は？（想像とのギャップや戸惑ったこと等）

冬道の運転が怖いので、冬は活動範囲が狭まってしまうこと。

5 最後に移住を検討している方へメッセージをお願いします。

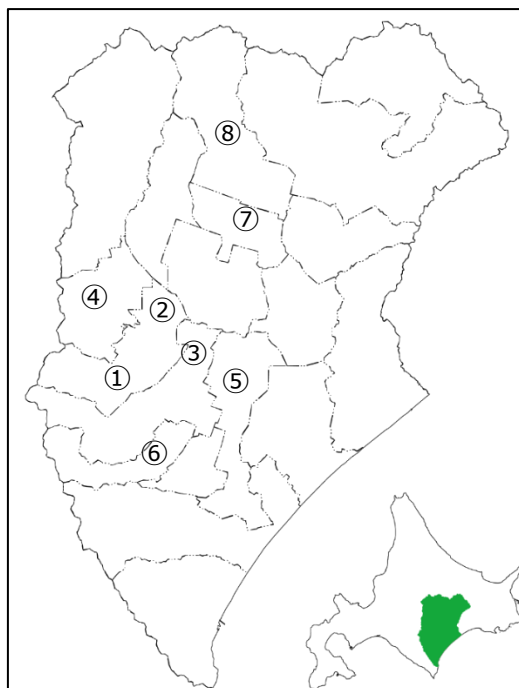
情報収集は大事。今はオンラインも充実してきているので、実際に担当者から話を聞いて、小さな質問でもいいので、どんなことでも疑問に思ったことは聞いてみるとういと思いません。移住候補地を実際にそこに住む目線で訪れて、距離感や物価、子どもがいる方は保育施設や学校など、できれば夏と冬の両方を確認することをお勧めします。

可能であれば移住した方のリアルな話を聞けると良い。

芽室のプライベートツアーはオススメ。普通の旅行では入れない、子どもセンターなどの施設にも行けるし、物件内覧、仕事相談、移住者との交流会を開くこともできる。上手に活用してくれれば。

まち（十勝）のお気に入りスポット。

- ①新嵐山スカイパーク展望台（芽室町）
→十勝平野の風景を 360 度のパノラマで望める展望台。
- ②D-BASE（芽室町）
→どさんこに乗って自然を楽しめる乗馬施設。
- ③帯広競馬場（帯広市）
→世界で唯一のばんえい競馬を楽しめます。
- ④十勝千年の森（清水町）
→広大な敷地に 4 つのガーデンが展開しています。
- ⑤十勝ヒルズ（幕別町）
→小高い丘の上に広がるガーデン。
- ⑥中札内美術村（中札内村）
→緑豊かな空間に、美術館とレストランが立ち並ぶ。
- ⑦しほろ温泉プラザ緑風（土幌町）
→大自然の中にある湯元。モール温泉を堪能できる。
- ⑧ナイトイテラス（上土幌町）
→日本一広い公共牧場を見渡すことができる展望台。



▲①新嵐山スカイパーク展望台



▲③帯広競馬場

芽室町について

芽室とは、アイヌ語で「MEM・ORU」が転化したもので、意味は「川の源の泉や池から流れて来る川」です。十勝川、芽室川、美生川などが潤した肥沃な大地には、小麦、じゃがいも、小豆、ビートなどの作物が広大な畑で育っています。まちの大きさは東西 22.6km、南北 35.4km。その約 42%が農地で、49%が山林となっています。カリフォルニアの空を連想させる気候は、日本有数の晴天率（平成 8 年度から 10 年間平均 48%）を誇り、作物や人々を元気づけています。夏は昼暑く夜は涼しい風土がおいしい作物を育てているのです。年間平均気温 6℃。夏は 30℃以上。冬には氷点下 20℃以下になることもあります。（芽室町 HP より）